

生きていく。この世界で——

第68回
サンセバスチャン国際映画祭
新人監督部門 出品

第33回
東京国際映画祭
ワールド・フォーカス部門 出品

第42回
カイロ国際映画祭
インターナショナル・パノラマ部門 出品

海辺の彼女たち

豊中市出身

藤元監督による舞台挨拶
すべての回にて開催！

2022.
11/18 **金**
11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始の15分前。

豊中市立文化芸術センター
中ホール
(アクア文化ホール)

とよキネマ
映画との出会い

Vol.46

日本の片隅で不法に働くベトナム人女性たち——
きらめく未来を夢見て、過酷な現実と闘う姿に心揺さぶられる物語

脚本・監督 藤元明緒 (『僕らの場所』) 出演 ホアン・フォン フィン・トゥエ・アン クイン・ニュー 他

共同制作会社 ever-rolling films 企画・製作 鹿野株式会社 E.X.N

Presented and produced by E.X.N K.K. in association with ever-rolling films. Starring Hoang Phuong, Huynh Tuyet Anh, Quynh Nhu, Phi Kantaro Kishi. Sound Designer: Yuki Yaei. Colorist: Takumitsu Hoshino. Editor: Yuki Katsuki. Interpreter: Pham Thi Huong. Oni: Kenji Tanaka. Behind the scenes: Hoang Lien Son. Producers: Kuzutaka Watanabe, Josh Levy, Nguyen Le Hang. Associate Producer: Yuki Katagawa. Written, edited, and directed by Akio Fujimoto.

本編上映時間
88分



主催：豊中市市民ホール等指定管理者

彼女たちの勇気と決意に捧げた、厳かで美しい詩。

—— 米・ハリウッドレポーター誌

憐れみ深い物語。
全ての心に響くことを望みます。

—— セミフ・カプランオール(映画監督「蜂蜜」「グレイス」)

メロドラマ的な要素やステレオタイプな
設定を一切避けた『海辺の彼女たち』は
心揺れるラストシーンへと向かう
強烈で実直な旅だ。

—— ロベルト・クエト(サンセバスチャン国際映画祭)

©2020 E.x.N K.K. / ever rolling films

外国人労働者たちの実話をもとに描く圧巻のリアリズム。

在日ミャンマー人の移民問題と家族の愛を描いた前作『僕の帰る場所』が、東京国際映画祭「アジアの未来部門」グランプリを受賞した藤元明緒監督の最新作。臨場感あふれる役者の演技によるドキュメンタリーとフィクションを越境するスタイルは本作でも健在だ。

近年、外国人技能実習生にまつわる劣悪な労働環境などが社会問題として注目されているなか、本作は藤元監督が実際に技能実習生から受け取ったSOSメールをきっかけにして着想された。世界第4位の移民大国となった日本で暮らす私たちにとって、国境を越え出稼ぎにきた女性たちの覚悟と生き様が、他人事ではない物語として心に迫る。

また、本作は海外でも評価が高く、世界でも有数の若手監督の登竜門であるサンセバスチャン国際映画祭・新人監督部門に選出され、「映画祭が支援していききたい逸材」と評された。

【ストーリー】ベトナムから来た3人の女性たち、アン、ニュー、フォン。彼女たちは日本で技能実習生として3ヶ月間働いていたが、ある夜、過酷な職場からの脱走を図った。ブローカーを頼りに、辿り着いた場所は雪深い港町。不法就労という状況に怯えながらも、故郷にいる家族のために懸命に働き始めた三人。安定した稼ぎ口を手に入れた矢先、フォンが体調を崩し倒れてしまう。アンとニューは満足に仕事ができないフォンを心配して、身分証が無いままに病院に連れて行く。そこでフォンは二人にある秘密を打ち明ける――。



藤元明緒監督 舞台挨拶 **豊中市出**

11:00・14:30 の回上映終了後
19:00 の回上映開始前

プロフィール 藤元明緒 (映画作家)

1988 年、大阪府生まれ。ビジュアルアーツ専門学校大阪で映画制作を学ぶ。在日ミャンマー人家族を描く初長編『僕の帰る場所』(2018 年) が第 30 回東京国際映画祭アジアの未来部門 作品賞 & 国際交流基金アジアセンター特別賞を受賞。33 の国際映画祭で上映。2021 年、ベトナム人技能実習生を描く長編第二作『海辺の彼女たち』を公開。同作品は PFF 第 3 回「大島渚賞」、2021 年度「新藤兼人賞」金賞、第 13 回 TAMA 映画賞最優秀新進監督賞、第 31 回日本映画批評家大賞・新人監督賞などを受賞。2022 年、新作短編『白骨街道 ACT1』を劇場公開。現在、アジアを中心に劇映画やドキュメンタリーなどの制作活動を行っている。https://fujimotofilms.com/

2022. 11/18 Fri.

11:00/14:30/19:00

※開場は各上映開始の 15 分前

豊中市立文化芸術センター 中ホール
(アクア文化ホール)

チケット【全席自由】

一般 ¥1,000 (club CaT ¥900)

ペア ¥1,800 (club CaT ¥1,600)

※障害者割引あり。障害者とその介助者は 2 割引。
障害者割引の取扱は文化芸術センターチケットオフィス
窓口・電話、ローズ文化ホール窓口のみ。
※車いす席をご希望の方は文化芸術センターチケット
オフィスにお問い合わせ下さい。

チケット発売日

club CaT 先行

2022 年 8 月 5 日 (金) ~ 8 月 11 日 (祝木)

※WEB・電話のみ受付。(先行期間中の窓口販売は行っておりません)

※初日は 10 時より開始。

一般発売日 2022 年 8 月 12 日 (金)

※初日は 10 時より窓口・WEB にて受付開始。電話は同日 15 時から。

【チケット・お問合せ】

豊中市立文化芸術センターチケットオフィス
06-6864-5000 (10:00-19:00 月曜休館)

オンラインチケット <http://www.toyonaka-hall.jp/ticket/>

【プレイガイド】

ローソンチケット (Lコード 54704)

豊中市立ローズ文化ホール (窓口のみ | 火曜休館)

ご来場の際の
注意事項



豊中市立文化芸術センター

〒561-0802 大阪府豊中市曽根東町 3-7-2

阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ約 300m (徒歩 5 分)
※駐車スペースは限られております。ご来館の際には、
電車・バス等の公共交通機関をご利用ください。

とよキネマポイントカード作りませんか？

6 回見ると 1 本ご招待！

※各上映会時にホワイエにて受付いたします。